

# 令和7年度第1回千葉市文化芸術振興会議議事録

市民局生活文化スポーツ部文化振興課

## 1 日時

令和7年7月24日（木） 10時00分～11時30分

## 2 開催場所

千葉市役所 7階 会議室

## 3 出席者

（委員）種谷副委員長、椎原委員、関委員、高梨委員、湯本委員

（事務局）堺生活文化スポーツ部長、吉野文化振興課長、千羽文化振興課長補佐、事務局職員

## 4 議題・報告

- （1）（議題1）千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想（案）
- （2）（議題2）千葉市芸術文化振興事業補助金（令和6年度実施報告）
- （3）（議題3）第3次千葉市文化芸術振興計画（年次報告書）
- （4）（議題4）第3次千葉市文化芸術振興計画 中核事業の選定（修正案）
- （5）（議題5）令和7年度千葉市文化芸術振興会議 年間スケジュール

## 5 議事の概要

### （1）（議題1）千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想（案）について

千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想（案）について、事務局から説明の上で審議を行った。

千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想（案）について一部表現の文言を見直しした上で、千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想（案）を作成することについて了承を得られた。

### （2）（議題2）千葉市芸術文化振興事業補助金（令和6年度実施報告）

千葉市芸術文化振興事業補助金（令和6年度実施報告）について、事務局から説明の上で審議を行った。

千葉市芸術文化振興事業補助金（令和6年度実施報告）について了承を得られた。

### （3）（議題3）第3次千葉市文化芸術振興計画（年次報告書）

第3次千葉市文化芸術振興計画（年次報告書）について、事務局から説明の上で審議を行った。

第3次千葉市文化芸術振興計画（年次報告書）について了承を得られた。

(4) (議題4) 第3次千葉市文化芸術振興計画 中核事業の選定(修正案)

第3次千葉市文化芸術振興計画 中核事業の選定(修正案)について、事務局から説明の上で審議を行った。

第3次千葉市文化芸術振興計画 中核事業の選定(修正案)について了承を得られた。

(5) (議題5) 令和7年度千葉市文化芸術振興会議 年間スケジュール

令和7年度千葉市文化芸術振興会議 年間スケジュールについて、事務局から説明の上で審議を行った。

令和7年度千葉市文化芸術振興会議 年間スケジュールについて了承を得られた。

## 6 会議経過

### (1)(議題1)千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想(案)について

≪千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想(案)について、事務局から、資料1を用いて説明を行った。≫

#### 椎原委員

いろいろとご意見を伺って、訂正箇所が2箇所ということなので順調だと思いました。

スケジュールも出しているから、是非、優秀な人材を確保していただきたい。文化芸術の業界は人材が多いようで、実は少ないという状況がありますので、できるだけ早く告知などをして人材を確保できるとよいと思いました。

#### 吉野文化振興課長

まさにご意見のとおりでして、実際に人材を充て込もうとすると、かなり人材が限られているという状況は我々も認識していますので、できるだけ早く動いていく意識はもちろん持っています。また、どのような人材がよいのか、という議論も当然ありますので、情報を集めながら議論を踏まえつつ目星をつけていき、最終的には会議の場でご説明しながら決めていきたいと考えているところです。

#### 関委員

千葉市アーツカウンシル【仮称】基本構想(案) 6ページの4機能について、文面に関するのですが、すべての文の冒頭が「アーツカウンシルが専門性を活かして」となっているのがあまりよろしくない気がします。まだ具体的な専門性について書きようがないから、このような書きぶりになっているのかと思いますが、すべての項目に共通するのであれば、最初に書いておけばよいという気がします。

#### 吉野文化振興課長

たしかにご意見のとおりだと思いますので修正させていただきます。

### (2)(議題2)千葉市芸術文化振興事業補助金(令和6年度実施報告)

≪千葉市芸術文化振興事業補助金について、事務局から、資料2を用いて説明を行った。≫

### 椎原委員

第8回MOA美術館ちば児童作品展の千葉刑務所内での巡回展について話があがりましたが、それに関して報告などがあれば教えてください。

### 吉野文化振興課長

千葉刑務所につきましては、受刑者向けに作品を展示したということは聞いていますが、事務局ではそれ以上の報告は得られていない状況です。

### 椎原委員

千葉刑務所の会場については、「更生の一助として芸術をとりいれた」と説明がありましたが、これは誰の記載でしょうか。

### 吉野文化振興課長

実績報告書を市に提出していただく際に、事務局がMOA美術館ちば児童作品展実行委員会の方に聞き取りをして記載しています。

### 椎原委員

申請団体が更生の一助として芸術を取り入れるという視点を持っているという理解でよろしいでしょうか。更生の一助として芸術を取り入れたということであれば、どういう効果があったのかということを報告に反映した方がよいと思います。あるいは社会的包摂の中でも特殊な事例なので、受刑者にどのような反応があったかなど、記録に残した方がよいのではないかと思います。

### 吉野文化振興課長

MOA美術館ちば児童作品展は令和7年度も採択されていますので、そのあたりを踏まえて報告を受けられるように申請者と調整したいと思います。

### 湯本委員

資料2 事業実施報告に人数については報告があります。男女別、年代別の人数は記載がありませんが、アンケートを実施しているようなので把握はしているということでしょうか。

### 吉野文化振興課長

アンケートの結果は網羅できていないので、内訳は把握できていません。

### 湯本委員

劇場や美術館を見ると、女性や高齢者がとても多いので、文化芸術事業に参加する方がどういふ男女別、年代別属性なのか気になりました。せっかくアンケートを実施しているので、そういうことも参考にできたらよいと思いました。

### 吉野文化振興課長

アンケートの方法は事務局でコントロールできていない部分がありますので、例えば属性などどこまで得られているのかは、今後やりとりをする中で、主催者には働きかけを行って把握に努めていきたいと思います。市民参加がどのような形で実施されているか指標として得たいということで、働きかけを行いたいと思いますので、すぐには反映できないのですが、今後の課題とし

て受け止めさせていただきます。

### 種谷副委員長

なかなか今の時代、男女別、年齢別、などの属性のアンケートをとるのが難しい時代にもなってきていますので、その辺りも踏まえたアンケートをお願いしたいと思います。

### 関委員

「答えたくない」という回答も設ける必要があると思います。

### 種谷副委員長

事業を実施する側からすると、そういった数字の把握は必要です。

芸術文化振興事業補助金は継続事業が多く、新規の事業がなかなか出てこない難しさはありますが、従来から続けてきた事業にしっかり補助をしていくことは大切だと思いますのでよろしくをお願いします。

## (3)(議題3)第3次千葉市文化芸術振興計画(年次報告書)

≪第3次千葉市文化芸術振興計画(年次報告書)について、事務局から、資料3-1～資料3-2を用いて説明を行った。≫

### 椎原委員

第3次千葉市文化芸術振興計画(参考値)『2-1主体的な参加者数』などに算出不可という結果があることは問題のような気がします。まつりなどの関連事業は仕方がないと思います。例えば『No. 58 美術館の展覧会事業』での主体的な参加者数については、観覧者数は必ずカウントしているはずなので、だいたい分かるのではないかと思います。『7文化施設の来館者数』は約16万人と説明がありますが、美術館の場合、主体的な参加者数は来館者とは異なり、展示活動をした人が対象になるので算出されていない、ということでしょうか。展覧会事業をするのは難しいのかもしれませんが、例えば美術館の中にも展示するスペースがありますので、算出不可という結果には違和感を覚えました。

### 吉野文化振興課長

今回、この参考値の指標の結果が初めて出たというところがあり、整理はしたものの、参考値の定義の整理が及んでいない部分があることについては、できるだけ数値が算出されるように、事業の所管者にしっかり説明して、参考値の数値を得られるようにする、ということは当然やっていきたいと思います。

一方で、例えば貸館のように団体にスペースを貸しているが実人数は把握できないという数値もあるかと思いますが、算出不可となっている事業は、どういった参考値を適用するか、個別に精査して数値をできるだけ算出できるように再整理をしたいと考えています。

### 堺生活文化スポーツ部長

補足ですが、椎原委員からご指摘をいただきましたいわゆる展覧会ですが、展覧会を見に来られた方が、主体的か、受動的かということは判別がつかないところだと思っています。これは、『2-1主体的な参加者数』が算出不可というよりも、『7文化施設の来館者数』で算出する方が妥当であるという美術館の判断があった上で、『2-1主体的な参加者数』については算出不可という結果が残ってしまっているだけという気がします。

一方で、つくりかけラボなどワークショップ的なところでの主体的な参加者数はしっかり把握しないといけない、というところがありますので、美術館とは整理をさせていただきたいと思います。

### 椎原委員

美術館に厳しくなっているのは、美術館は華でありアピールポイントでもあるからです。

つくりかけラボは、アーティストを呼んでやっている『No. 57 美術館講座』とは違うはずで、『No. 57 美術館講座』、『No. 58 美術館の展覧会事業』、教育普及事業等、での来館者数などは、美術館内では個別に記録していると思いますので、難しいかもしれませんが実績は分けて報告をして、それを市政に反映させるべきだと思います。せっかく区役所を移動させて美術館をリニューアルしたのであれば、そのあたりも考えていただければと思います。

もう1点、美術館に関連して『No. 84 教育委員会中学校造形部会との連携（鑑賞教育や授業での美術館活用について意見交換するほか、市内中学校美術部の合同鑑賞プログラムを実施する）』について、実績は「希望がなかったため未実施」とあります。これも問題があると思いました。希望者がなかったため未実施というのは消極的ではないかと思います。たしかに今は部活動に教職員が携わらないところも多くあると思いますが、さきほどの芸術文化振興事業補助金の第71回千葉市民音楽祭では土気中学校が参加しているという状況がありながら、どうしてこの事業ではできないのでしょうか。希望がなかったということが理由になるのか、希望がなかったのであれば希望を掘り起こすような努力が必要になるのではないかと思います。あるいはそんなに後ろ向きであれば事業自体を行う必要があるのか。その点がすごく気になりました。

### 吉野文化振興課長

美術館とは参考値の整理と併せて話をさせていただければと思います。たしかに美術館は教育普及事業を別に行っており、それを関連事業の一つの項目として追加して参考値を把握していくなど、いろいろなやり方があると思います。ご意見を踏まえて、美術館と話をしながら整理していくなど対応したいと思います。

### 種谷副委員長

個別の事業に対して『2-1主体的な参加者数』を把握するのは、なかなか難しいと思います。例えば、演劇などで舞台上がる人たち、そのスタッフは主体的ですが、観客席にいる人たちは主体的な参加者になるのかどうか。美術館でも出展者と鑑賞者、そのあたりの整理があります。

つくりかけラボのように、利用者自身が主体的な参加者になるということもあると思いますので、統一的な整理は難しいと思いますが、研究いただいて納得いくような整理をしていただければと思います。

### 吉野文化振興課長

全体的には定量的で見やすい整理になっていると思いますので、内容についてあらためて整理させていただきます。

### 関委員

施策12『アーティストが集い、活躍の場を広げるための支援』とありますが、アーティストというものをどのようにカウントしているのかお聞きしたいです。何をもちいてアーティストとしているのか。例えばバンドであれば、5人いれば5人をアーティストとしてカウントしているのか、1バンドとしてカウントしているのか。他には劇団であれば、20人いれば20人をアーティストとしてカウントしているのか、あるいは照明スタッフはアーティストとしてカウントするのか、など

いろいろな数え方が出てきてしまうと思いますが、現時点ではどのようにカウントしたものかお聞きしたいです。

#### 吉野文化振興課長

人数カウントになっていますので、単位が件になってしまっていますが、アーティスト数ですので、1バンドに5人いれば5人で整理しています。総計は866件とありますが、正しくは866人となります。

#### 関委員

人数のカウントということはわかりましたが、アーティストとはなんのでしょうか。例えば市民参加で出演している人はアーティストではない、などそういう問題があるかと思います。現時点ではどういう人数の数え方をしているのかという疑問です。

#### 吉野文化振興課長

プロフェッショナル・アマチュアという分けではなくて、事業の主催者がアーティストとして出演依頼していれば、基本的にはアマチュアの方でもアーティストとして人数カウントしています。

#### 関委員

説明はわかりましたが、その辺りも書かれていないとよくわからないです。

#### 吉野文化振興課長

参考値がどういうものかという説明の資料がないとおそらくうまく伝わっていないと感じておりますので資料を工夫させていただければと思います。

#### 高梨委員

今の説明ですと、『12-1アーティストへの助成支援数』と『12-2アーティストへの活動場所の紹介件数』は一致しない場合があるのでしょうか。カウントの仕方がよくわからない部分がありました。

#### 関委員

数値を出してみたものを、とりあえず提示したという段階でしょうか。

#### 吉野文化振興課長

事務局としては参考値の算出の定義を示した上で事業所管者に照会して数値を集めたというところではありますが、定義について整理が必要というご意見であると受けとめておりますので、定義を再整理させていただいて、次年度には活かせるようにしていきたいと思います。

#### 種谷副委員長

個別の事業ごとにカウントの仕方が違ってくるともあるため難しいのかと思いました。

#### 吉野文化振興課長

個々の事業の内容で算出方法を整理していくと、別の事業だとうまくあてはまらないということもあり、なかなか一義的な定義でカバーしきれていない部分はあります。

## 高梨委員

アーティストに紹介した活動場所が何箇所くらいあるのか気になりました。紹介といってもほとんど同じ場所や同じアーティストに紹介しているのか、特に多いところはどこか、例えば中央公園などいろいろな場所があると思いますので気になりました。

## 種谷副委員長

個別の事業ごとにアーティストへの活動場所の紹介件数が算出されていますが、活動場所を紹介しやすい事業と紹介しづらい事業があると思います。

個別の数値を積み上げていく段階で調整しないと、それをただ合計しただけだと見えるものも見えてこないこともあると思いますのでよろしくをお願いします。

### (4)(議題4)第3次千葉市文化芸術振興計画 中核事業の選定(修正案)

「第3次千葉市文化芸術振興計画 中核事業の選定(修正案)」について、事務局から、資料4を用いて説明を行った。」

「第3次千葉市文化芸術振興計画 中核事業の選定(修正案)」について、質問・意見なし」

### (5)(議題5)令和7年度千葉市文化芸術振興会議 年間スケジュール

「令和7年度千葉市文化芸術振興会議 年間スケジュール」について、事務局から、資料5を用いて説明を行った。」

## 椎原委員

補助金の事前審査をこれまでずっとやっていますが、今年度は見直しをするのでしょうか。

## 吉野文化振興課長

事前審査をして文化芸術振興会議に諮るという仕組みはこれまでと変わりません。文化芸術振興会議でご意見があればその反映は必要かと考えています。

## 種谷副委員長

それでは、本日の議題はすべて終了しました。長時間ありがとうございました。

「閉会」

問い合わせ先

千葉市市民局生活文化スポーツ部文化振興課

TEL 043(245)5961

メール bunka.CIL@city.chiba.lg.jp